

地球温暖化対策計画実施状況報告書(最終報告)の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	有限会社青史堂印刷 代表取締役 河原 政司	市内の 主たる住所	南区古淵6-28-37
主たる事業 の内容	印刷業		

2 計画期間

令和 4 年度 ~ 令和 6 年度

3 計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	102 t-CO2	計画最終年度 排出量	95 t-CO2
計画最終年度 排出削減量	7 t-CO2	計画最終年度 排出削減率	6.9 %
(原単位を設定した場合)計画最終年度の原単位排出量削減率			%

4 計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

<p>基準年度から温室効果ガスの排出量を7t-CO2削減した。削減を達成できなかった主な要因としては、R4年度に市補助金を活用して更新した高効率空調機器による設備面の効果と、R5年度に事務所の空調機の設定温度厳格化や使用時間の制限を設け、R6年度に工場の空調機の設定温度厳格化や使用時間の制限を設けるなどの運用面の改善による効果が挙げられる。また、デマンド監視装置により設備全般の効率的な稼働を行い最大電力量の抑制したことも一因と考えられる。これらの取り組みによって年間電力使用量は計画1年目報告174.4kWhに対し今期は153.9kWhと20.5kWhの削減と大幅に減少した。</p> <p>R5年度に計画していた太陽光発電設備導入については検討した結果、日照時間等から鑑みて費用対効果が期待できず見送ることとなったことで、目標値には届かなかったが全体で見ると十分な削減効果を得られた。</p> <p>今後も引き続き温室効果ガスの排出量削減に向けた取り組みを継続して行っていく。</p>

5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容【計画書記載事項】

対象年度	措置の内容	実施状況
令和4年	本社内の空調設備を高機能空調設備に更新	実施済
令和4年	空調の設定温度緩和	実施済
令和5年	事務所のエアコンの設定温度の厳格化と使用時間の制限	実施済
令和5年	本社に太陽光発電設備導入	実施なし
令和5年~	デマンド監視装置による運用	実施済
令和6年	工場のエアコンの設定温度の厳格化と使用時間の制限	実施済

6 計画内容の進捗状況に関する説明

令和5年度に計画していた太陽光発電設備の導入に関しては、日照時間等から鑑みて費用対効果が期待できず見送りとした。その他の取り組みは予定通り実施をした。

7 その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

一般ごみ、産業廃棄物の削減、資源ごみリサイクルの継続実施、かながわトラストみどり財団の会員として緑地保全、緑化事業の応援等環境管理活動をとおしての地域貢献をした。
